

## 1. 貴団体について

貴団体のプロフィールについてご回答下さい。

質問1. 貴団体の活動拠点をお教え下さい。

都道府県( ) 市・区・郡( )

質問2. 貴団体が製作した拡大写本を提供されている範囲(地域)をお教え下さい。

1. 活動拠点の範囲内に提供している
2. 条件付きで活動拠点以外の地域にも提供している
3. 全国を対象として提供している

質問3. 今年度、貴団体で活動されている方のおよその人数をお教え下さい。

( )人

質問4. 貴団体が、活動を開始された年月をお教え下さい。

西暦( )年 ( )月

質問5. 貴団体では、どのような拡大写本を製作されていますか。(複数選択可)

1. 拡大教科書
2. 補助教材
3. 絵本
4. その他( )

質問6. 貴団体は、全国拡大教材製作協議会に加入していますか。

1. 加入している
2. 加入していない

## 2. 平成 23 年度の拡大教科書製作状況について

平成 23 年度に向けた、標準規格の拡大教科書(以下、標準拡大教科書)の製作状況について、以下の質問にご回答下さい。

質問7. 貴団体で平成 22 年度中(平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月)に製作予定の拡大教科書についてタイトル数と総冊数をお教え下さい。

(注: 同じタイトル本でも、提供する児童・生徒が異なる場合、文字サイズが異なる場合は、それぞれを1カウントとします)

	タイトル数		総冊数(分冊した総数)
1. 小学校	[	]	- [
2. 中学校	[	]	- [
3. 高等学校	[	]	- [

質問8. 平成 23 年度の小・中学校教科書の依頼を受けた際に、教科書発行者が製作する標準拡大教科書の有無を確認しましたか。

1. 文部科学省の資料等で有無を確認した
2. 有無の確認はしていない

質問9. 教科書発行者が発行を予定している標準拡大教科書の中に同じポイントサイズの教科書が有る場合、貴団体では製作の依頼を受け付けていますか。受け付けている場合には、どのような場合に受け付けているかを選択してください。

1. 受け付けていない
2. 受け付けている

どのような場合に受け付けていますか？

1. 依頼があった場合には、特に確認は行わないで受け付けている
2. 教育委員会等に確認をした上で、プライベートサービスが必要だと判断された場合のみ受け付けている
3. 既に依頼実績がある児童・生徒からの継続した依頼の場合には受け付けている
4. その他( )

質問10. 拡大教科書の製作にあたって、特に重視しているポイントは何ですか。(1 つだけ選択)

1. 児童・生徒からの意見や要望
2. 団体内で長年蓄積されたノウハウ
3. 専門家からのアドバイス
4. その他( )

質問11. 平成 23 年度より小学校の全教科書について、標準拡大教科書が教科書発行者より提供されることとなりましたが、これによって貴団体の活動には変化が生じていますか。変化がある場合には、その内容についてお教え下さい。

### 3. 利用者(児童・生徒)とのコミュニケーションについて

ボランティア団体が、個々の児童・生徒の状況に合わせた拡大教科書を製作するにあたって、仕様を検討する際の利用者等とのコミュニケーションの有無やその必要性について、以下の質問にご回答下さい。

質問12. 一般にボランティア団体では教育委員会等からの依頼書の内容に基づき製作を行っておられると思いますが、貴団体内で依頼書の様式を決めていますか。

1. 依頼書の様式を決めている
2. 依頼書の様式を決めていない

質問13. 質問 12 で「1」と回答した団体にお伺いします。依頼書にはどのような指示が記載されていますか。具体的な指示内容を教えて下さい。

例：文字サイズ、行間

質問14. 質問 12 で「1」と回答した団体にお伺いします。依頼書の情報だけで十分に拡大教科書を製作できていますか。依頼書だけでは不十分な場合には、その理由をお教え下さい。

1. 依頼書の情報だけで十分である
2. 依頼書だけでは不十分な場合がある  
理由( )

質問15. 質問 12 で「2」と回答した団体にお伺いします。拡大教科書を製作するにあたって、仕様を検討する情報をどのように集めていますか。また、集めている情報の内容を教えて下さい。

例：情報の集め方…電話により口頭で情報を確認、情報の内容…文字サイズ、行間

質問16. 個々の弱視児童生徒に教科書を製作する際、文字の大きさ・太さ・行間・色使い等を決めるにあたり、どのような方々とやり取りを行っていますか。(複数回答可)

1. 児童・生徒
2. 児童・生徒の保護者
3. 学校の先生
4. 教育委員会
5. 視覚障害特別支援学校等専門機関
6. 眼科医
7. その他( )
8. 個別に状況を確認したり、サンプル等をやり取りすることはない

質問17. 貴団体が製作した平成 21 年度版または平成 22 年度版の拡大教科書を使用している児童・生徒から、何らかの方法で、その教科書の使用感などの意見・感想を聞いたことがありますか。ある場合には、その聴取方法と、意見・感想を次の製作活動にどのように活用したいかをお教え下さい。

1. 意見・感想を聞いたことはない
2. 意見・感想を聞いたことがある  
聴取方法( )  
活用方法( )

質問18. 貴団体が製作した拡大教科書を利用している児童・生徒から、その使用感等について意見・感想を聞きたいと思いませんか。聞きたいと思う場合には、意見・感想を聞くこと目的をどのように考えているかお教え下さい。

1. 聞きたいと思う  
目的( )
2. 聞きたいと思わない

---

#### 4. 今後の活動について

より多くの弱視児童・生徒に拡大教科書を提供するために、ボランティア団体の今後の活動の方向性について、ご意見をお聞かせ下さい。

質問19. 弱視児童生徒とのやり取り等を通じて蓄積したノウハウで、特に配慮しているものや、弱視児童生徒に有効であった実績のあるものを項目ごとにお教え下さい。なお、記入欄が足りない場合には、末尾の自由記述欄にご記入いただくか、お手数ですが別紙を添付していただければ幸いです。

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1. 文字(サイズ・書体・間隔) | 2. 判サイズ        |
| 3. 色づかい          | 4. 綴じ方         |
| 5. 分冊            | 6. ページ番号のふり方   |
| 7. 図表や写真の見やすさ    | 8. 図表・写真・注等の配置 |
| 9. その他           |                |

質問20. 今後、ほとんどの教科書発行者が、小中学校用教科書に対応する標準拡大教科書を発行すると思われますが、ボランティア団体の今後の役割として、どのような活動に比重をおくことが、お互いの負担の軽減となり、弱視児童・生徒へのよりよい支援につながると思いますか。

1. 標準拡大教科書が合わない児童・生徒用の教科書への対応
2. 義務教育以外(高等学校等)の生徒が使用する教科書への対応
3. 教科書以外の拡大写本ニーズへの対応
4. その他( )

質問21. ボランティア団体(全体)の製作効率を向上させる仕組みとして必要と思われることがあればお教え下さい。

<自由記述欄>

その他のことについて、ご意見等ございましたらご自由にご記入下さい。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。